

令和8年度 大場地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

青葉区の高齢化率の増加に伴い、地域包括支援センターには認知症の相談や介護予防・社会参加の相談が増えている。在宅で家族がギリギリまで介護を抱えているケースもあり、相談に来られた時にはかなり深刻な状況になっていることもある。介護する側の子ども世代に相談窓口としての地域ケアプラザが知られていないことも多く、今後も引き続き周知活動に取り組んでいく。

認知症に関する取り組みは、今年度もチームオレンジとして、地域に向けて認知症の普及啓発を基本に取り組みを展開していく。介護予防事業については、移動手段に困難を抱えている住民のために各自治会町内会やマンション集会所などの身近な場所で開催し、参加しやすい環境を作り参加を促す。引き続き、ケアプラザが遠く、来館が困難な住民も参加できる出張サロンを開催して、集いの場作りに努める。地域ケア会議等を活用して課題解決に向けた取り組みを検討しつつ、新規自主事業を開催したり、区や関係機関と連携したりして情報を共有していく。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

— 具体的な取組内容 —

今後も6職種会議や区包括カンファレンスで地域活動の共有や地域課題の検討を行う。

複数の関係支援機関が同じ目標を持った支援となるよう、今後も顔を合わせ話をする機会を作る。また、会議など積極的に参加していく。精神障害と診断がある来館者や心配な方について、障害支援機関と連携しチームアプローチが出来るように、情報を共有する。

引き続き、eスポーツを用いた地域の通いの場について、山内図書館や地域の団体より新規・継続の希望があり、区と連携し、集いの場が設置できるようにする。また、操作や接続、出来る人材を育成する。

かやのきフェスで、多世代のボランティアを募集することで、今後の担い手としての種まきをしていく。地域で活躍できるボランティアを関係機関とも共有しながら、情報提供をしていく。また、小さい頃からケアプラザとの身近な関係性を作ることで、将来的な担い手の発掘をしていく。

ケアマネジャーが「おおばの輪」で、ケアプラザ協力医や薬局等医療、介護関係者の多職種との情報交換や事例検討を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和8年度大場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	ケアプラザは公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で課題解決に向けた業務運営にあたります。サービス選定等においては、選択肢を提示する等、相談者、施設利用者の意思を尊重し適切な対応を行います。	法人の規程、取組みに則り職員が連携してお客様の安全確保、情報管理に努めます。定期的な研修、会議への参加、ヒヤリハットの活用、他機関、事業所での事故事例などを通して情報の共有、注意喚起と事故防止に努めます。実際の個人情報取り扱いについては、チェックリスト等を活用し、複数の人員によるダブルチェックを徹底します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自分らしく自立した生活が継続できるよう支援します。	要介護状態になった方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援してまいります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	(管理者) 保健師等1名 主任介護支援専門員1名 社会福祉士2名 プランナー2名	管理者(主任介護支援専門員) 1名(兼務) 介護支援専門員 4名 事務職員 2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します。	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します。	
実施体制	【実施日数】 308 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 35人	【実施日数】 308 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12人	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 要支援1:19,274円 要支援2:38,817円 要介護1:7,053円 要介護2:8,329円 要介護3:9,648円 要介護4:10,966円 要介護5:12,306円 【実費】食費(おやつ含む):850円	【その他料金】 要介護1:10,814円 要介護2:11,989円 要介護3:13,164円 要介護4:14,350円 要介護5:15,525円 【実費】食費(おやつ含む):850円	【その他料金】
	管理者:1名 生活相談員:5名 看護職員:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:23名	管理者:1名 生活相談員:5名 看護職員:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:23名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「大場地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>19,010,170</b>	<b>0</b>	<b>19,010,170</b>	<b>0</b>	<b>19,010,170</b>	横浜市より
内 受領額	19,010,170		19,010,170		19,010,170	
内 戻入額					0	
<b>自主企画事業収入 (指定管理料充当の自主企画事業)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
<b>その他</b>	<b>1,778,000</b>	<b>0</b>	<b>1,778,000</b>	<b>0</b>	<b>1,778,000</b>	施設使用料相当額控除
<b>収入合計</b>	<b>20,788,170</b>	<b>0</b>	<b>20,788,170</b>	<b>0</b>	<b>20,788,170</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>9,511,559</b>	<b>0</b>	<b>9,511,559</b>	<b>0</b>	<b>9,511,559</b>	本部経費は含まれていません。
内 本俸	6,698,549		6,698,549		6,698,549	職員給与、非常勤給与
内 社会保険料	846,554		846,554		846,554	社会保険料、労働保険料
内 手当計	1,760,897		1,760,897		1,760,897	超勤手当、賞与、通勤費他
内 健康診断費	32,086		32,086		32,086	健康診断料
内 勤労者福祉共済掛金	624		624		624	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	166,250		166,250		166,250	退職共済掛金
内 その他	6,599		6,599		6,599	インフルエンザ接種補助
<b>事務費</b>	<b>2,349,081</b>	<b>0</b>	<b>2,349,081</b>	<b>0</b>	<b>2,349,081</b>	本部経費は含まれていません。
内 旅費	10,105		10,105		10,105	旅費交通費
内 消耗品費	200,000		200,000		200,000	事務消耗品、衛生用品
内 会議納い費	42,000		42,000		42,000	運営協議会
内 印刷製本費	81,912		81,912		81,912	複合機カウンター料
内 通信費	532,781		532,781		532,781	郵便代、電話料金、運送費、ネットワーク通信費
内 使用料及び賃借料	198,724	0	198,724	0	198,724	
内 内 自販機目的外使用料 (横浜市への支)	0		0		0	
内 内 所 他	198,724		198,724		198,724	AED、節水コマ、マット、モップ
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	19,184		19,184		19,184	賠償保険
内 職員等研修費	12,500		12,500		12,500	研修受講料
内 振込手数料	18,548		18,548		18,548	為替手数料、振込手数料
内 リース料	387,893		387,893		387,893	会計ソフト使用料、ADサーバー賃借料、PC
内 手数料	16,500		16,500		16,500	EBサービス手数料
内 地域協力費	7,500		7,500		7,500	社協年会費、諸会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	821,434		821,434		821,434	カンリシ代、施設以外の修繕、広報費、システム経費、産業医、給与計算、自動車保険、業務災害保険
<b>事業費</b>	<b>454,524</b>	<b>0</b>	<b>454,524</b>	<b>0</b>	<b>454,524</b>	本部経費は含まれていません。
内 自主企画事業費 (指定管理料充当の自主企画事業)	220,000		220,000		220,000	
内 その他	234,524		234,524		234,524	諸謝金、自主事業保険
<b>管理費</b>	<b>7,997,006</b>	<b>0</b>	<b>7,997,006</b>	<b>0</b>	<b>7,997,006</b>	本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	4,780,449		4,780,449		4,780,449	
内 清掃費	2,282,575		2,282,575		2,282,575	
内 機械警備費	124,823		124,823		124,823	
内 設備保全費	809,159	0	809,159	0	809,159	
内 空調衛生設備保守	569,368		569,368		569,368	
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	72,266		72,266		72,266	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	167,525		167,525		167,525	産廃、植栽
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	予算-指定額
内 太陽光パネル保守点検	0		0		0	
内 太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
内 その他	0		0		0	
内 内 所 他	0		0		0	
<b>支出合計</b>	<b>20,788,170</b>	<b>0</b>	<b>20,788,170</b>	<b>0</b>	<b>20,788,170</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	220,000	0	220,000	0	220,000	
自主企画事業 収支	△ 220,000	0	△ 220,000	0	△ 220,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「大場地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>35,488,366</b>	<b>0</b>	<b>35,488,366</b>	<b>0</b>	<b>35,488,366</b>	横浜市より
内 受領額	35,488,366		35,488,366		35,488,366	
納入額					0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	<b>154,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>30,000</b>	<b>0</b>	<b>30,000</b>	<b>0</b>	<b>30,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>6,181,908</b>	<b>0</b>	<b>6,181,908</b>	<b>0</b>	<b>6,181,908</b>	横浜市より
内 受領額	6,181,908		6,181,908		6,181,908	
納入額					0	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
<b>その他</b>	<b>2,810,251</b>	<b>0</b>	<b>2,810,251</b>	<b>0</b>	<b>2,810,251</b>	
<b>収入合計</b>	<b>44,664,525</b>	<b>0</b>	<b>44,664,525</b>	<b>0</b>	<b>44,664,525</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>39,276,790</b>	<b>0</b>	<b>39,276,790</b>	<b>0</b>	<b>39,276,790</b>	本部経費は含まれていません。
内 本俸	20,491,311		20,491,311		20,491,311	職員給与、非常勤給与
内 社会保険料	9,165,148		9,165,148		9,165,148	社会保険料、労働保険料
内 手当計	8,785,393		8,785,393		8,785,393	超勤手当、賞与、通勤費他
内 健康診断費	39,214		39,214		39,214	健康診断料
内 勤労者福祉共済掛金	2,874		2,874		2,874	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	783,750		783,750		783,750	退職共済掛金
その他	9,100		9,100		9,100	インフルエンザ接種補助
<b>事務費</b>	<b>1,787,093</b>	<b>0</b>	<b>1,787,093</b>	<b>0</b>	<b>1,787,093</b>	本部経費は含まれていません。
内 旅費	48,981		48,981		48,981	旅費交通費
内 消耗品費	111,860		111,860		111,860	事務消耗品、衛生用品
内 会議随費	0		0		0	運営協議会
内 印刷製本費	81,912		81,912		81,912	複合機カウンター料
内 通信費	493,579		493,579		493,579	郵便代、電話料金、運送費、ネットワーク通信費
内 使用料及び賃借料	47,589	0	47,589	0	47,589	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	47,589		47,589		47,589	AED、節水コマ
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	19,184		19,184		19,184	
内 職員等研修費	57,500		57,500		57,500	研修受講料
内 振込手数料	18,548		18,548		18,548	為替手数料、振込手数料
内 リース料	551,075		551,075		551,075	会計ソフト使用料、ADサーバー賃借料、PC
内 手数料	16,500		16,500		16,500	EBサービス手数料
内 地域協力費	27,500		27,500		27,500	社協年会費、諸会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	312,865		312,865		312,865	ガソリン代、施設以外の修繕、広報費、システム経費、産業医、給与計算、自動車保険、業務災害保険
<b>事業費</b>	<b>1,126,922</b>	<b>0</b>	<b>1,126,922</b>	<b>0</b>	<b>1,126,922</b>	本部経費は含まれていません。
内 協力員	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	260,722		260,722		260,722	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	52,200		52,200		52,200	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
その他	0		0		0	諸謝金
<b>管理費</b>	<b>2,347,720</b>	<b>0</b>	<b>2,347,720</b>	<b>0</b>	<b>2,347,720</b>	本部経費は含まれていません。
内 光熱水費	1,545,853		1,545,853		1,545,853	
内 清掃費	553,596		553,596		553,596	
内 機械整備費	33,180		33,180		33,180	
内 設備保全費	170,560	0	170,560	0	170,560	
内 空調衛生設備保守	151,351		151,351		151,351	
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	19,209		19,209		19,209	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
内 共益費	0		0		0	
その他	44,531		44,531		44,531	産廃、植栽
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	予算：指定額
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	本部経費は含まれていません。
<b>支出合計</b>	<b>44,664,525</b>	<b>0</b>	<b>44,664,525</b>	<b>0</b>	<b>44,664,525</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	496,922	0	496,922	0	496,922	
自主企画事業 収支	△ 496,922	0	△ 496,922	0	△ 496,922	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大場地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			第1号通所介護・通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,650		14,650	25,607		25,607	77,512		77,512	30,329		30,329
	その他	0	0	0	803	0	803	1,510	0	1,510	510	0	510
	受託事業収入 (追加配付額)			0			0	373		373	128		128
	認定調査委託料			0	336		336			0			0
	原案作成委託料			0	467		467			0			0
	補助金			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	1,138		1,138	383		383
<b>収入合計(A)</b>	<b>14,650</b>	<b>0</b>	<b>14,650</b>	<b>26,410</b>	<b>0</b>	<b>26,410</b>	<b>79,022</b>	<b>0</b>	<b>79,022</b>	<b>30,839</b>	<b>0</b>	<b>30,839</b>	
支出	人件費	3,428		3,428	20,688		20,688	55,194		55,194	25,739		25,739
	事務費	8,522		8,522	1,455		1,455	5,176		5,176	2,415		2,415
	事業費	0		0	31		31	6,546		6,546	1,894		1,894
	管理費			0			0	6,152		6,152	1,693		1,693
	その他	2,700	0	2,700	4,235	0	4,235	12,498	0	12,498	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	本部繰入金	2,700		2,700	4,235		4,235	12,498		12,498			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>14,650</b>	<b>0</b>	<b>14,650</b>	<b>26,410</b>	<b>0</b>	<b>26,410</b>	<b>85,566</b>	<b>0</b>	<b>85,566</b>	<b>31,742</b>	<b>0</b>	<b>31,742</b>	
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-6,544</b>	<b>0</b>	<b>-6,544</b>	<b>-903</b>	<b>0</b>	<b>-903</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	包括カンファレンス	H18	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップ。ケアマネジャー同士の横の繋がりの場。	6:事業者	5	地域のケアマネジャーを対象に、勉強会や交流会、情報提供等を行う。民生委員や医療との連携の場を設ける。隔月開催。
2	おおばの輪	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療と介護の多職種連携の場。お互いの役割の理解や連携、ネットワーク構築。	6:事業者	5,6	年間2回 ケアプラザ協力医との連携の場でもあり、地域の薬局薬剤師、栄養士、ケアマネジャー、サービス事業所等との情報や意見交換
3	シニアの絵画講座	R8	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民が近場で気軽に参加できる絵画クラブを立ち上げるための連続講座	5:地域	1.5	3回連続講座 座学・/デッサン×2回 4月8日・15日・29日
4	運転ヘルスチェック(仮名称)	R8	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	市内でもワーストの運転免許返納率の青葉区高齢者ドライバーを対象とした運転ヘルスチェックを開催	1:高齢者	1	年1回開催(秋頃) 高齢者ドライバー向け 運転ヘルスチェック
5	コーヒーボランティア	R7	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	担い手世代ボランティアの後方支援 コーヒーセミナー受講者から抽出したコーヒーボランティアをケアプラザで行われている介護者のついででの活動を機に地域活動へ繋げる	7:その他	5	毎月1回(第4水曜日)開催 介護者のついでへのコーヒーボランティア
6	あおばイキイキ!!元気塾	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方々にとっても元気でいきいきと生活していただき、介護予防に関する知識を広く普及啓発することを目指す。ハマトレの効果、継続して行うことの大切さを伝えることができる。できれば、講座終了後、参加メンバーが自主的にサロン活動を実施できることを目標とする。	1:高齢者	1	ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防、ハマトレ、ポジティブエイジング、認知症予防など。5~6月全4回開催予定。
7	はつらつ体力チェック、結果説明会	H22	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	①地域の高齢者が客観的なデータに基づき自身の体力を知り、その後の体力づくり、健康づくりの意欲を高め継続することで健康寿命延伸を目指す。 ②健康づくりが継続できるように家でできる運動を知ることや、地域の様々な介護予防講座への参加に繋げる。 ③はつらつ体力チェックサポーターが改めて体力チェック実施の目的やサポーターとしての役割を知り、スキルアップの機会とする。	1:高齢者	1	握力や長座体前屈などの項目がある体力測定会。日本体育大学共催。6月、12月頃開催予定。 サポーターの活躍の場として、地域の集いの場に出張して体力チェックを適宜開催。
8	図書館でハマトレ	R5	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ハマトレキャストとなった地域住民が活躍できる場づくりを支援する。ハマトレを普及し介護予防や健康づくりにつなげる。来年度の自主グループ化を目標とする。	1:高齢者	5	毎月2回
9	あおばイキイキ!!元気塾	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方々にとっても元気でいきいきと生活していただき、介護予防に関する知識を広く普及啓発することを目指す。地域で介護予防活動に資する活動の担い手の発掘も目標とする。	1:高齢者	1	ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防、ハマトレ、ポジティブエイジングなど。9月に全4回開催予定。
10	さくらんぼひろば	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の子育て中の養育者と未就園児が互いに交流ができる ②養育者の地域での仲間づくり ③ボランティアを含めた世代間交流	3:養育者及び乳幼児	3,4	毎月第1火曜日 多目的ホールでの遊び場 不定期でイベント開催
11	とっぴんぱらり	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の乳幼児のいる親子の閉じこもり防止 ②地域の親子の交流の促進	3:養育者及び乳幼児	3,4	語り手たちの会:菅野智子氏によるわらべうたで親子のコミュニケーションと子育て支援。わらべうた以外にもおはなし、絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行う。 毎月第4火曜日
12	リトミックであそぼう!	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育て世代の交流の場 ②親子の居場所	3:養育者及び乳幼児	3,4	エリアにお住いのリトミック講師の指導によりリトミックを楽しむ、子育て世代の交流の場。 毎月第2・4木曜①10:00~10:40 ②10:50~11:30
13	気になる子どもの相談室	R6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	発達面で気になる子どもの相談場所をつくることで、地域の親子の孤立を防ぐ	2:障害児・者	2, 3, 4, 5, 6	地域の療育アドバイザーや言語聴覚士、作業療法士、児童発達支援管理者を講師に迎え、発達のお悩みを抱える養育者向けに相談の場を提供する
14	キッズフラワーアレンジメント	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザとなじみの薄い就園児または小学生にケアプラザに来館してもらおうきっかけづくり ②参加者がお互いの作品を見ながら会話することで、学年を超えて交流できる	4:子ども・青少年	4	小学校中学年から中学生までを対象 母の日と父の日、バレンタインデー前に開催

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
15	かやのきコンサート	H19	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①地域の音楽家に地域活動に関心をもってもらいきっかけを作る ②地域の方がケアプラザに外出するきっかけづくり ③多世代交流	5：地域	5	不定期で土曜に開催 地域の音楽活動家と地域をつなぐ意味も込めて継続中。
16	面白科学で工作	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①小学生やその養育者にケアプラザを知ってもらうきっかけづくり ②世代間交流の促進	4：子ども・青少年	4	7月または8月の夏休み期間に開催。 子供たちの夏休みの自由研究の一環として支援している。
17	みんなの学習室	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①小学生やその養育者にケアプラザを知ってもらうきっかけづくり。 ②多世代交流の促進。	4：子ども・青少年	4,6,7	大場CP「勉強お助け隊」からスタートした事業。長期休暇(夏休み、冬休み等)中の余暇活動として、青少年の地域活動拠点「あおぼコミュニティ・テラス」を中心に区内賛同CPIにおいて、多世代交流を兼ねた学習支援。
18	かやのきフェス	H15	4：共催(1と2)	1：優先的に取り組み	① 地域ケアプラザの地域へのPR ② 世代間交流の促進 ③ 地域活動団体を知ってもらう機会とする	5：地域	1,5	年1回、11月第3日曜日に開催。 地域の方と共同して、ケアプラザを周知し、地域の様々な活動もアピールする。
19	座♪とんとん人形劇	H17	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	① 世代間の理解の促進 ② 子育て中の方が外出し、リフレッシュできる	3：養育者及び乳幼児	3,4	年1回開催。 子供と養育者が一緒に楽しめる場の提供を軸に継続している。
20	WITH クリスマス会	H26	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①地域の常設の子育てひろばのPRと地域ケアプラザが子育て中の方が利用できる施設であることの周知 ②地域の子育て中の方のリフレッシュ ③同世代の子を持つ保護者同士が知り合うきっかけ作り	3：養育者及び乳幼児	3,4,6	年1回、12月に開催。 子育て広場とコラボレーションして、地域の方々と様々な接点をもつ貴重な機会となっている。

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
---	--	---

<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他		
--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
21	ボランティア交流会	H21	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。	5:地域	1.5	年1回開催。 大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。
22	幼児安全法	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・食べ物を詰まらせてしまった時の対処法や、急な意識消失の際の対応等、子育て中の親子の学びの講座。	3:養育者及び乳幼児	3.6	年1回開催 子育てひろばWITHと赤十字との共催により行う子育て中の親子の学びの講座
23	シニアのためのスマホ講座	R7	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	①シニアの方がスマホの操作を円滑に使用できることで、日常生活を支援する ②登録団体などの連絡をスムーズにすることで、地域活動を活し交流を深めていく	1:高齢者	1.5	年6回以上開催 青葉スマホ・サポーターを講師に迎え、スマホ講座を開催し、シニアの方がスマホの操作が円滑に使用できることを目指す